

受験時の注意

- ◆ 学年、クラス、学生番号別に教室配当された科目の試験場を間違えないように受験すること。
クラスは、学生証に記載された学生番号とクラス一覧で照合確認すること。
※ 特に、留年した者・休学した者は注意すること。
- ◆ 定期試験期間内において実施する筆記試験は座席指定で実施される。
入室の際、座席番号入りの「試験出席票」を配付するので、座席番号及び試験場内に
掲示された<座席表>を確認して、指定された番号の座席に着席すること。
入室にあたっては「◆ 入室時の注意」を確認すること。
- ◆ 入室時の注意
 - ① 試験時間開始の15分前までに試験場前の廊下に集合すること。【時間厳守】
 - ② 試験場内で待機することはできない。
※ 試験時間開始20分前に一度退室を指示する。
 - ③ 入室の指示があったら、順番に「試験出席票」を受け取り入室すること。
※ 大教室、六法貸与のある試験場では、入室調整する場合がある。
 - ④ 入室したらすみやかに指定された座席に着席すること。
※ 試験時間開始10分前には着席すること。

- ⑤ 試験監督によるアナウンスが開始したら、アナウンス内容の周知および試験の定刻開始のため、一旦試験場のドアを閉めて入室を禁止することがある。アナウンス開始までに入室しなかった者について、解答時間が短くなるなどの不利益が生じても個別の対応はしない。
- ⑥ 入室できなかった者については試験監督による許可の下、指示された時点での入室を許可する。

◆ 答案への解答は、日本語を原則とする。

ただし、特に当該科目の担当者により予め承認された言語については、その使用を認める。

★その他、共通掲示の「受験時の注意」を必ず確認すること。